

全労金2024春季生活闘争ニュース・第24号

～勝ち取ろう賃金改善！進めようジェンダー平等！みんなで一歩先のステージへ！～

《合意速報No. 5》

四国労組が金庫との団体交渉で、基本合意を表明しました！

四国労組は、3月19日10時から、金庫と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

		要 求			回 答		
		正職員 (要求範囲：組合員層)	アソシエイト職員	再雇用 嘱託職員	正職員 (要求範囲：組合員層)	アソシエイト職員	再雇用 嘱託職員
基本賃金	改善内容	7,000円	8,000円	8,000円	6,000円	7,000円	7,000円
	定昇相当額 (実在者平均)	8,100円	4,000円	—	8,100円	4,000円	—
	合 計	15,100円	12,000円	8,000円	14,100円	11,000円	7,000円
最低賃金		時間額1,070円、日額7,850円 月額164,800円への引き上げ			要求通り		
一時金		4.4	3.5	—	4.4	3.6	—
昨年実績		4.4	3.5	—	4.4	3.5	—
安定雇用	無期転換	—	(実現)	—	—	(実現)	—
雇用環境	私傷病休職	—	(実現)	—	—	(実現)	—
	育児時短	(小学校卒業まで)			—	(小学校卒業まで)	
単組独自要求		—	—	—	—	—	—
その他		—			正職員の初任給について、金庫の判断で回答とは別に、「役割給」を10,000円引き上げる。なお、2021年度～2023年度の新卒入庫者についても、賃金逆転が発生しないよう措置を講ずることとし、賃金表を書き換える。		

《金庫の発言概要》

- 今次春闘は、昨年引き続き先行大手を中心に、私も経験したことの無い高水準での満額以上の回答が続出している。景気の好循環には「賃上げ」が必要不可欠であることは万人が認めるところである。
- しかしながら、交渉時にも共有させていただいたように、2023年度決算は、みなさんの頑張りにも関わらず、残念ながら数年ぶりの計画未達に終わりそうであり、加えて、向こう3年間もギリギリの予算立てを余儀なくされるほど、四国労働金庫の置かれた厳しい現実がある。
- 「満額回答」で応えることができなかったが、労働組合が掲げる「格差是正」や

「底上げ」は、経営としても同じ思いであることから、「アソシエイト職員の一時金」を、要求よりも若干ではあるが引き上げた。加えて、これも交渉要件ではないが、新卒の初任賃金についても引き上げすることで、若年層のカーブ是正もさせてもらう。

- 今ほど示した回答は、四国労働金庫の置かれた厳しい現実をしっかりと踏まえたうえで、企業としてのサステナビリティも十分に勘案した精一杯のものである。
- 労働組合のこれまでの活動に最大限の敬意を表すとともに、今後のご協力をお願い申し上げ、回答にあたっての挨拶とする。

《白石闘争委員長の発言概要》

- 2024春季生活闘争は、現在の急激な物価上昇による可処分所得減少への対応や、今後の人財確保と職員・組合員のモチベーション向上等の観点に加えて、厳しい経営状況を十分勘案して要求を組み立てた。
- 交渉においては、金庫を取り巻く厳しい環境の中、労働者のための金融機関が存続し発展し続けるために、私たち組合員も果たすべき役割を自覚し、労使が共に意識を合わせて厳しい環境を乗り越えたいとの思いから、「第9期中期経営計画・2024年度事業計画の達成に向けて、どのような思い・決意で頑張っていくのか」に対する組合員の想いを集め、共有した。
- 金庫から示された回答は、要求通りではないものの、現在の物価上昇による影響や、職員・組合員の努力・奮闘を評価し、労組の要求主旨を正面から受け止め、非常に厳しい経営状況にある中でも真摯に検討され、精一杯の回答が示されたものと重く受け止め、2024春季生活闘争を妥結収拾することを判断した。
- 今後も、大変厳しい環境を乗り越えるためにも、労働組合や労働金庫の原点である「助け合い・支え合い」の精神を大切にしながら、金庫の将来・未来に「自信と誇り」を持ち、事業・運動のさらなる発展に前向きにチャレンジしていく組織風土づくりと、職場・職員間のコミュニケーション向上、誰もが働きやすく、安心して働き続けられる職場づくりに、引き続き、労働組合として全力で取り組んでいく。

単組は、①厳しい経営環境の中、満額ではないが正職員・嘱託等職員ともに昨年度を大きく上回る基本賃金の引き上げが実現できたこと、②労使課題が山積する中、金庫と課題認識を共有し、優先順位を付けながらも協議を進めることを確認したこと、等から基本合意を表明しました。

*合意単組（4単組／3月19日17時40分現在）
沖縄、九州、九州（関連）、北海道、四国

以 上